



# みんなで育む こまつの未来 vol.9

## こどもの居場所「龍すけポケット」

大人—  
高校生—  
中学生—  
0歳—

1月に中高生世代を対象とした「子供たちが安心して過ごせる居場所」を新たに開設しました。食事やだらん、学習などを通じて自分らしく過ごし、将来について一緒に考えることができる場所です。

誰かに話を聞いて欲しい、自分の居場所がないと感じる、といった中高生世代の人は気軽に足を運んでみてください。

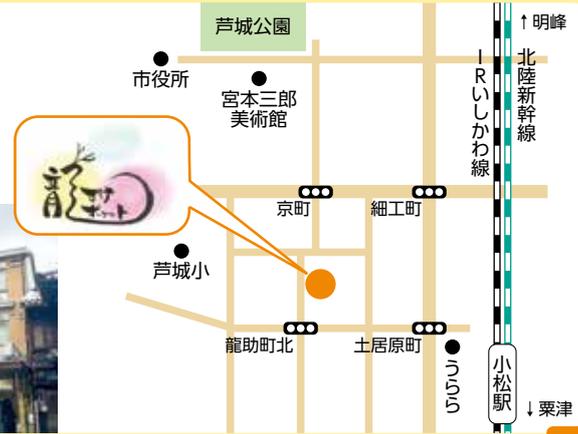
問い合わせ

こども家庭センター ☎24・8073

開所日 月・水曜日13時～18時、土曜日11時～15時  
※初回は事前に電話でお問い合わせください。

ところ 町家ハウス「Ryusuke」(龍助町77)

問い合わせ 龍すけポケット ☎090・1317・0833  
または ☎090・1395・0832



国際交流コーナー  
International City  
KOMATSU

## 国際交流員パウロの“こまつ探訪” 「2月といえばカーニバル」



問い合わせ 観光交流課 ☎24・8039

日本の2月は「節分」や「立春」があり、暦の上では春が始まりますね。一方、私の母国ブラジルは南半球にあるので日本とは季節が異なり、まだまだ夏が続いています。この時期、ブラジルの人々は一大イベントであるカーニバルの開催を心待ちにしています。

カーニバルは、イースター(復活祭)の47日前に行われ、毎年開催日が変わります。それはイースターが、春分の日以降の最初の満月の次の日曜日に行われるためです。少し複雑ですが、カーニバルは伝統的な行事であり多くの人で賑わいます。



▲ブラジル北東部地域でのカーニバル

皆さんは、ブラジルのカーニバルと聞くとリオデジャネイロを思い浮かべると思います。確かに非常に有名なイベントで、毎年ほぼ一週間テレビで中継されます。しかし、ブラジルは大きな国なのでカーニバルの祝い方は地域によって様々です。私が住んでいた地域では、仮装してパーティーに参加したり、粘土を体に塗って人を驚かせたりしてカーニバルを楽しみます。一方、人がたくさん集まるパーティーを避けて、ビーチや湖近くの家で夏の最後のひとときを静かに過ごし、仕事や勉強に戻る前にリラックスする人もいます。

日本には冬の最後の日とされる「節分」があるので、私も豆まきをしたり恵方巻を食べたりして日本の文化を満喫しようと思います。

